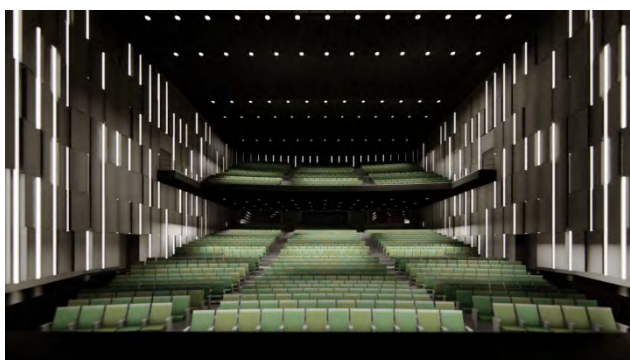


## 大阪駅前に新たなエンターテインメント拠点誕生。

～大阪中央郵便局跡地でMBSグループが運営～



【左上】「梅田3丁目計画(仮称)」完成予想図(右下が劇場部分)  
 【右上】劇場ホワイエ 【右下】客席 ※いずれも変更になる事があります。

MBSメディアホールディングス(以下 MBS)は、大阪中央郵便局ほか跡地に建設予定の「梅田3丁目計画(仮称)」(2023年度中に竣工予定)において、劇場運営を再スタートします。自由度の高い舞台機構と最新設備を備えた劇場で、演劇・ミュージカル・音楽・演芸など国内外の一流エンターテインメントをお届けするほか、関西文化の育成や発信にも力を入れます。

MBSは、1985年西梅田での劇団四季「CATS」大阪初演から劇場運営に携わってきましたが、2005年から大阪ビジネスパークで経営していたシアターBRAVA!が用地契約終了により2016年5月に閉館してからは、次の劇場を模索し続けていました。開場は2024年夏を予定しています。

<所在地> 梅田3丁目計画(仮称) 中層部西側 5～8F  
 (大阪市北区梅田3丁目2番4号ほか)

<劇場スペック>

- 舞台 プロセニウム形式 間口 15～17m(可動) 開口高 8.7m  
 奥行き 16.8m スノコ高 23.2m  
 ・奈落、オーケストラピット、サイド花道あり。
- バトン 美術用 42本 照明用 8本 (別途客席上バトンあり)
- 客席 1200～1300席の2層式を予定(車椅子席含む)

※現時点での想定であり、今後の検討により変更となる可能性があります。



この件に関するお問合せは、広報部・清水(TEL 06-6359-1123 代表)まで。